

地域や圃場で登熟進度にばらつきあり！ 稲穂を確認し、的確な診断で適期に刈取りを！

やまがた温暖化対応米づくり日本一運動本部

◎登熟状況

8月31日時点での「はえぬき」の登熟歩合は、7月下旬に出穂した酒田市で92.8%となっており（図、表1）、刈取適期に入っています。一方、8月以降に出穂した圃場（新庄市や川西町）では、平年に比べて登熟が遅れています（表1）。

表1 「はえぬき」の登熟歩合（8月31日調査）

地域	出穂期	登熟歩合	出穂後積算気温
山形市羽黒堂	7/27	77.8% (+2.1%)	844℃
新庄市泉田	8/7	36.3% (-9.0%)	598℃
川西町吉田	8/4	43.5% (-19.8%)	651℃
酒田市狹島	7/26	92.8% (+18.4%)	953℃

※各農業技術普及課の作柄診断圃の調査結果、カッコ内は平年との差

◎当面の技術対策

■適期刈取りの徹底

庄内地域では、「はえぬき」「雪若丸」が刈取適期を迎えています（表2）。刈取適期は、出穂後の積算気温を目安とし、青糲歩合、糲水分の低下を確認した上で、枝梗の黄化、倒伏程度なども考慮して、総合的に判断します。今年は、登熟進度の地域間、圃場間のばらつきが大きいいため、例年以上に各圃場の刈取適期をよく見極めて、計画的に作業を進めましょう。

なお、今後1週間は、雨や曇りの日が多い予報であり、晴れ間をぬっての収穫作業になると見込まれます。タイミングを逃さず、速やかに作業を開始できるように体制を整えましょう。

表2 「はえぬき」「雪若丸」の刈取適期の目安（9月1日時点）

地域	はえぬき	雪若丸
村山（山形市）	9/6～17 (3～4日早い)	9/9～20 (1～2日早い)
最上（新庄市）	9/17～10/1 (1～2日早い)	9/17～10/1 (4～5日早い)
置賜（川西町）	9/12～25 (並み～1日早い)	9/10～23 (平年並み)
庄内（酒田市）	9/1～11 (5～6日早い)	9/1～11 (7～8日早い)

注1）生育診断圃のデータをもとに算出、カッコ内は平年との差

注2）刈取始期の目安となる積算気温は「はえぬき」950℃（村山、庄内は900℃）、「雪若丸」950℃（庄内は900℃）、「つや姫」1,000℃（庄内は950℃）

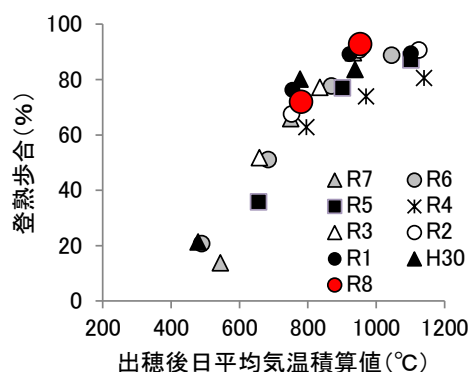


図 「はえぬき」の登熟歩合の推移（酒田市狹島）

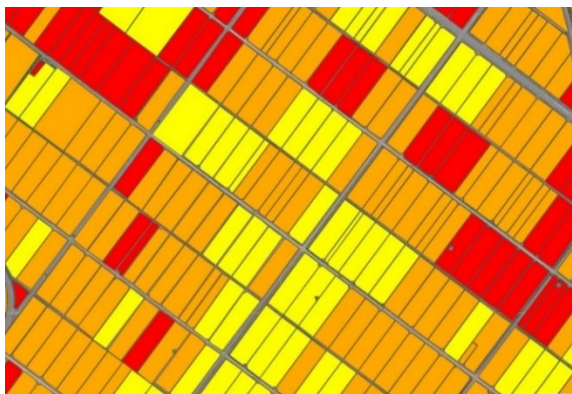
■高品質米に仕上げる乾燥調製

- (1) 乾燥機の送風温度を確認し、急激な乾燥や過乾燥とならないように注意しましょう。二段乾燥を行うなど、丁寧に乾燥しましょう。急激な米の乾燥は胴割粒の発生要因となります。
- (2) 粳すりを行う前には、必ず「試し摺り」を行い、肌ずれ、碎米、胴割れ、粳及び夾雑物混入等がないことを確認して連続作業に入りましょう。
- (3) 選別は1.90mm網目（LL）（「雪若丸」は1.95mm（GL）推奨）の使用を基本とし、整粒歩合の向上を図りましょう。
- (4) 着色粒は色彩選別機等で取り除き、高品質米に仕上げて出荷します。

適期刈取には、AgriLook®（やまがた米づくりナビ）を活用しよう！
「適期作業カレンダー」で圃場の予想刈取適期をチェック！

品種	: はえぬき	▼	発育予測実行
移植日	: 2026/05/17	📅	
苗の葉齢	: 2.5	枚	
9月3日現在の生育ステージ			11葉期頃 出穂後33日頃
管理・生育ステージ			作業適期の 予測結果
移植日			5/17
茎数を確認し、中干し開始を判断（8葉期頃）			6/18頃
穂肥適期			7/7頃
湛水（花水）に切り替え（出穂期3日前頃）			7/29頃
出穂期			8/1頃
斑点米カメムシ類防除（穂揃期）			8/4頃
斑点米カメムシ類防除（穂揃期後7～10日）			8/11～8/14頃
落水（出穂後30日以降）			8/31頃
刈取適期			—
※高温登熟年のため刈取適期の前倒し			—
刈取開始（出穂後積算気温950℃）			9/9頃
刈取晩限（出穂後積算気温1200℃）			9/20頃

刈取適期マップは、9月7日（月）更新予定！



刈取の優先順位が一目で分かる！

刈取適期始期		
■	～ 8月31日	✓
■	9月 1日 ～ 9月 5日	✓
■	9月 6日 ～ 9月10日	✓
■	9月11日 ～	✓

農作業事故に十分注意してください！